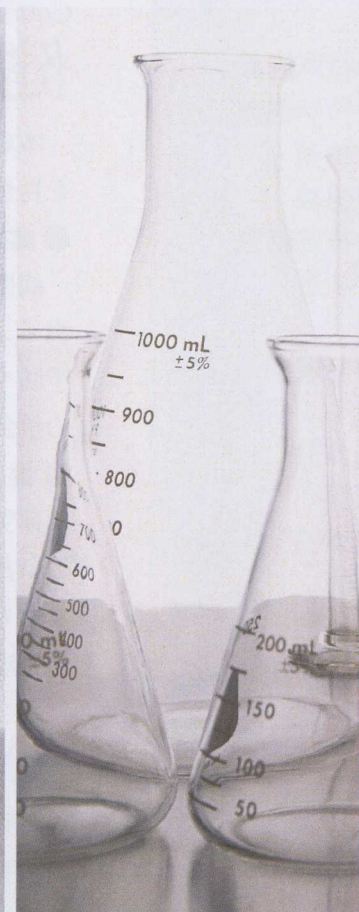


健康栄養学研究科

Graduate School of Health and Nutrition
Course of Health and Nutrition

健康栄養学専攻



宮城学院女子大学大学院に新しい研究科が誕生します。



+NEW
2008年
4月開設

宮城学院女子大学大学院

大学院修士課程学生募集

少子高齢化、国民の食嗜好の変化、食環境の変化などにより食形態の多様化が顕著です。これに伴い食生活を通して生じる健康問題も多岐にわたるようになりました。中高年齢層における生活習慣病の一般化、若年齢層の食生活を営む力の低下、幼児・学童における肥満や食物アレルギーの発症、若年女性のやせの問題などはその一例です。本専攻は、このような食生活に起因する多様な健康課題の解決に向けて、生活者の視点をもちつつ、研究的な視点にたつて対処できる人材の養成を図ることを教育目標としています。

主な開講科目

【健康栄養学分野】

病態臨床栄養学特殊講義
病態栄養管理学特殊講義
栄養生理学特殊講義
分子栄養学特殊講義
生体機能調節学特殊講義
病態臨床栄養学演習
栄養生理学演習
生体機能調節学演習

【健康栄養教育学分野】

食教育論特殊講義
健康教育学特殊講義
健康医学特殊講義
健康心理学特殊講義
食教育論演習
健康教育学演習
健康医学演習
健康心理学演習

【共通分野】

健康科学基礎講義
栄養科学特別講義
栄養免疫学特別講義
栄養疫学特別講義
食品科学特別講義
学校看護学特別講義
臨床心理学特別講義
運動機能科学特別講義
実践研究基礎実習
総合演習
修士論文

健康栄養学研究科

Graduate School of Health and Nutrition
Course of Health and Nutrition

健康栄養学専攻

本専攻は、基礎となる「宮城学院女子大学食品栄養学科」の教育内容を特化・発展させたものです。生活者としての視点をもちつつ、

① 健康栄養学分野を専攻の場合には、

病院などの医療機関でチーム医療の一員として治療栄養の一翼を担う人材、また、食品・医薬品・健康関連企業において食による疾病の予防や改善の視点をもった製品開発にあたる人材、あるいは栄養関連の学会に貢献する大学の教員や研究員となる人材の養成を目指します。

② 健康栄養教育学分野を専攻の場合には、

研究的な視点にたつて栄養・食の課題にアプローチし、人々が望ましい食生活を営む力を形成できるよう支援できる教育力をもった人材、すなわち、地域社会における食生活の支援者や栄養教諭(専修免許)*を養成します。また、研究的視野にたつて健康・教育課題に取り組むことができるよう専門的知識を磨き、すぐれた教育実践、カリキュラムを創出することのできる養護教諭(専修免許)*を養成します。

両分野とも、すでに管理栄養士、栄養教諭、養護教諭、その他健康・栄養の教育に関わる実践を重ねた方々のレベルアップのための実践研究の推進も目指しています。

●養護教諭専修免許*あるいは栄養教諭専修免許*を取得する場合は、所定の科目を履修する必要があります。

*専修免許取得については認可申請中

専任教員スタッフ

朝倉 徹	(病態臨床栄養学)
正木 恭介	(栄養生理学)
矢内 信昭	(生体機能調節学)
平本 福子	(食教育論)
戸野塚厚子	(健康教育学)
齋藤 淑子	(健康医学)
西浦 和樹	(健康心理学)
竹久 文之	(栄養科学)
星 祐二	(食品科学)

宮城学院女子大学

大学院修士課程 健康栄養学研究科 健康栄養学専攻

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘九丁目1番1号 Phone. 022-279-5837 Fax. 022-279-5978

URL <http://www.mgu.ac.jp> E-mail nyushi@mgu.ac.jp